LED IPS

ProLite XB2779QQS

特長 | スペック | 印刷する

5K FLICKER FREE LED Blue Light Cut

マーベルブラック

DGP 2019 デジタルカメラグランプリ 金賞

- 27型ホワイトLEDバックライト搭載ワイド液晶ディスプレイ
- 最大解像度5K(5120×2880)サポート、14.7Megapixels
- IPSパネル搭載　広視野角と色再現性に優れた高い視認性
- 表示画面と筐体前面は光沢グレア処理、段差のないフラットな設計
- ACR機能搭載　80000000:1、応答速度4ms（オーバードライブ機能搭載）
- DisplayPort コネクタ×2、HDMI コネクタ×3 の2系統入力に対応
- 可変域130mmの昇降スタンド、スウィーベル機能搭載
- Blue Light Reducer機能搭載　目の疲れの原因となる刺さるような青色光源を低減
- フリッカフリーLED　画面特有のちらつきを低減
- 「X-Res Tech.J搭載　輪郭を強調し鮮やかな映像表現が可能
- 画面分割機能搭載　PiP、PbP機能実装(同時表示は2画面まで)
- i-Style Color　：標準/テキスト/映画/風景モード搭載
- アスペクト比固定拡大機能搭載（DbD対応）
- PCリサイクル・RoHS 10物質閾値以下に対応（除外項目を除く）
- iiyamaカラー　マーベルブラック
- メーカー希望小売価格(税別)：オープン価格

販売終了いたしました

取扱説明書(PDF)を見る

メディア掲載実績

デジタルカメラグランプリ2019にて金賞を受賞！
(2018年10月31日 掲載)

マイナビニュース「"5Kディスプレイ"に新たな選択肢 - 画面も広々使える27型ワイドディスプレイ」
(2018年5月7日 掲載)

デジタルカメラグランプリ2018 SUMMER 周辺機器部門にて金賞を受賞！
(2018年4月30日 掲載)

週刊アスキー「5K液晶がもたらす高解像度はゲームにも◎FF15も高解像度で遊べるかチェック」
(2018年4月19日 掲載)

マイナビニュース「映像クリエイターの"働き方改革"につながるって？ 表示領域が広く応答速度も速いディスプレイ」
(2018年4月9日 掲載)

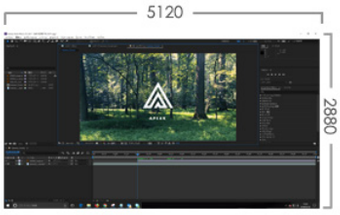
ASCII.jp「Photoshop、Lightroomユーザーはコレを買え！5Kディスプレーの情報量の多さと美しさに驚くべし!!」
(2018年4月5日 掲載)

5K（5120×2880） IPSパネル搭載　広視野角と色再現性に優れた高い視認性

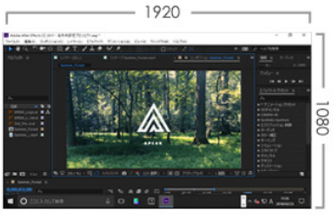
4K画面の1.7倍の大領域を一度に表示することができる5K（5120×2880）解像度に対応していることを特長としており、約1470万ピクセルの圧倒的な情報量、同時に鮮明さと緻密さ、シャープさが表現可能となっております。 Picture In Picture（PIP）とPicture By Picture（PBP）機能搭載により、複数の信号入力を表示することが可能です。

5K（5120×2880）解像度対応 かつてない圧倒的な美しさを体感

5Kだから、
(5120×2880)
4K(3840×2160)の
約1.7倍の領域表示が
可能に！



5K解像度では広い作業領域が確保され、
作業画面の他に検索・プレビュー画面も展開可能



フルHD解像度での作業領域イメージ

※画像はイメージです

画面の最大解像度は5120x2880(5K)ピクセルをサポートする27型ワイド液晶ディスプレイです。4K解像度のおよそ1.7倍を誇る約1470万ピクセルが実現する圧倒的な情報量は、精密なCADや製図設計シーン、高解像度コンテンツの制作現場をはじめ、インターネットブラウザや複数のソフトを同時操作するマルチタスク環境でのご利用に、作業効率の向上が望めます。

5K解像度に対応していますので4K・60Hz表示が必要なコンテンツ制作や、制作物のプレビュー画面にも最適な液晶ディスプレイです。特に、4Kコンテンツの制作シーンで、編集アプリとプレビュー画面を同時に表示することで、画面を切り替えることなく、作業を進めることができます。作業用とプレビュー用の2台環境から、5Kディスプレイ1台への置き換えにもご検討いただけます。

広視野角　上下左右178°をサポート　鮮明さは見る角度を選ばない

どの角度から見ても安定した色表示が可能

液晶部分には、上下左右178°を誇る広い視野角が特徴のIPSパネル方式を採用しています。正面から見た際の隅々の色表示はもちろん、大勢でディスプレイを囲む際や、斜めからの覗き込みなど、正面から画面が見れないシーンでも、色やコントラストの変化を抑えた安定した表示に、視認性の高さを体感することができます。

フラット設計タイプのスタイリッシュデザイン

筐体前面と液晶画面部分がフラットな設計で、画面のまわりは光沢筐体との段差がなく、タブレットやスマートフォンのようなデザインを採用しています。また、艶のあるグレア加工の液晶画面と相まって、スタイリッシュな外観を演出します。

i-Style Color機能搭載で映像に最適なカラーモードを提供

iiyamaオリジナルのi-Style Color機能で、動画やゲームなど、表示するモードによって最適な画質を簡単に選べます。

標準モード

標準的な明るさを表示

テキストモード

目に優しい明るさを抑えた表示

映画モード

映画に適した明るさや
コントラストを調節した表示

風景モード

静止画や写真などを
明るくシャープに表示

※ブルーライト低減設定をしている時はi-Style Color選択ができません

多彩な画質調整機能

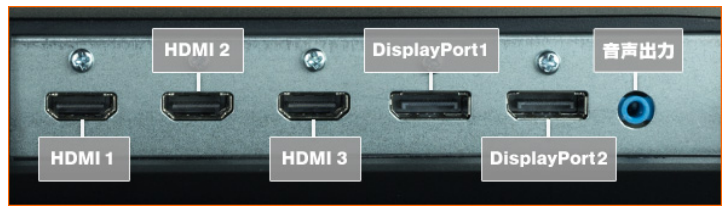
液晶パネルの表示性能に加え、iiyama独自の多彩な画質調整機能を装備しました。ウォーム、ノーマル、クールの色温度を予めプリセットしてますので簡単にご希望の色温度の設定ができます。ユーザー様側でカスタム調整も可能。ご使用用途に応じた色調整が可能です。

カラー調整メニュー		
クール※	やや青みがかった白	
ノーマル※	やや緑みがかった白	
ウォーム※	やや赤みがかった白	
ユーザー	赤、緑、青	弱すぎる ⇒ + 強すぎる ⇒ -

※ i-Style Color、Blue Light Reducer設定時は選択できません。

DisplayPort端子装備の2系統入力対応　豊富な入力端子で使い方いろいろ

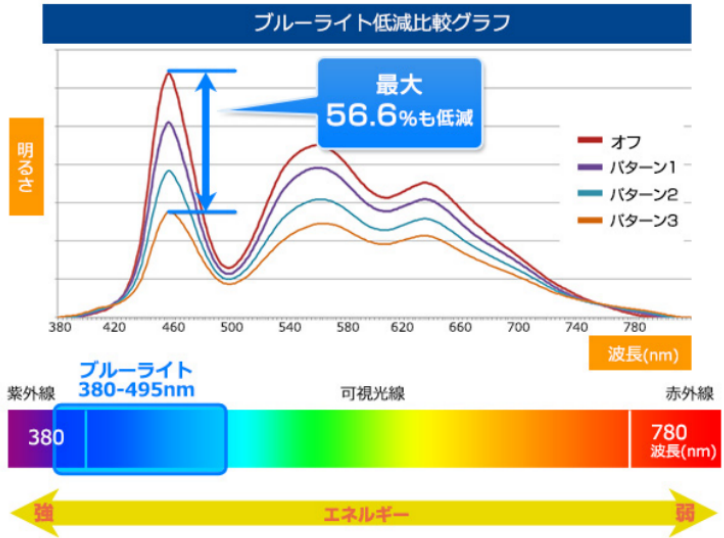
DisplayPort×2、HDMI×3の2系統入力、ヘッドフォン端子×1を装備。さまざまな使用環境に適しております。
DisplayPort/HDMIケーブルが標準同梱されておりますので、すぐに使用することが可能です。



疲労や不調の原因となる刺さるような青色光源を低減！Blue Light Reducer機能搭載

■ブルーライトとは？
目に見える可視光線の中で380～500nmの波長の光であり、眼の奥の網膜まで到達しうる最も強いエネルギーをもつ強い光のことです。長い時間継続的にブルーライトにさらされると体内時計が狂ったり、眼精疲労やドライアイなどの症状を引き起こすおそれがあると言われております。

■ブルーライト低減機能
テレビなどとは違い、近い距離で長時間見続けなければならない液晶ディスプレイは特にブルーライトの影響に気を付ける必要があります。
iiyamaのブルーライト低減機能により、メガネやフィルターを貼ることなく、モニタ自体のブルーライトを低減させることが可能になります。
疲労や不調を起こす可能性のある原因要素をできるだけなくしていきましょう。



■3パターンでブルーライト低減調整が可能

使うシーンやお好みにより、3パターンの低減度合いが選べます。文章作成やエクセル編集など事務系作業のときに低減調整設定することで、疲労の軽減や仕事の効率化につながります。

※ブルーライト低減機能により、画面が若干赤色がかってみえるようになります。

	Peak max	Reduce rate
オフ	0.0128	-
パターン1	0.01023	20.1% 低減
パターン2	0.00769	39.9% 低減
パターン3	0.00556	56.6% 低減

■ワンタッチで簡単操作

ワンタッチボタンで3パターンのブルーライト低減度合いが簡単に選べます。

※i-styleColorを設定している時は選択できません。

ちらつきを低減させるフリッカーフリーLEDバックライト技術を搭載

FLICKER FREE LED

液晶ディスプレイを長時間使い続けることによる頭痛、眼精疲労等が指摘されていますが、その中でも液晶ディスプレイの光源であるバックライトのフリッカー（ちらつき）が要因の一つとも言われております。

現在、液晶ディスプレイのバックライトの主流がLEDとなっており、LEDの明滅を高速に繰り返すPWM調光方式が一般的で、この高速に繰り返す明滅が画面のちらつきとなって目が疲れやすくなります。

これに対してフリッカーフリーLEDバックライト技術を搭載することにより、LEDの光量を調整することで画面のちらつきを抑え、目の負担を軽減させております。

フリッカーフリーLEDバックライト

従来のパネル

※画像はイメージです。

「X-Res Tech.」搭載で、輪郭を強調し鮮やかな映像表現が可能

iiyama独自の機能であるX-Res Tech.（超解像度技術）機能により、入力される画像データを解析し、ぼやけている部分にエンハンス効果を持たせることでTEXTは、よりくっきりとした文字にエンハンス効果を加え、映像は特に輪郭部分を強調し、それ以外の部分をソフトになるようにエンハンス効果を加えます。
少しぼやけた画像や低画質の場合に、大幅に解像感をアップさせ、より鮮明できれいな画像表現が可能になります。

※画像はイメージです。

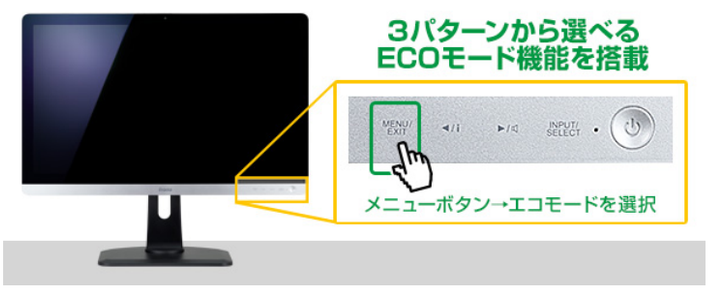
Picture In Picture、Picture By Picture機能対応　最大2画面分割表示が可能

画面内に小画面を表示するPicture In Picture機能と、画面を2分割表示するPicture By Picture機能を搭載しました。複数のパソコンを接続することで、主画面と副画面の入れ替えはもちろん、音声を入れ替えることも可能です。

Picture In Picture：画面上に小さな画面を表示する機能。子画面はお好きな位地（右上、右下、左上、左下）やサイズ（標準/小/大）でお選びいただけます。
Picture By Picture：ひとつの画面に、別々の入力信号の画面を並べて分割表示できる機能です。2画面の設定が可能です。

iiyama eco conscious

iiyamaは常に環境パフォーマンスを向上させるべく日々製品開発を行っております。



通常モード及びエコモードオン時の年間消費電力量と CO2排出量

また、特定有害物質の使用を規制した「RoHS 6物質閾値以下に対応（除外項目を除く）」「J-MOSSグリーンマーク」にも適合しております。PCリサイクルマーク付です。

■年間消費電力量

	消費電力削減率	年間消費電力量	削減率
通常モード	20.5W	34.7kWh	－
エコモード1	通常より約15.0％削減	33.5kWh	3.5％
エコモード2	通常より約22.3％削減	32.9kWh	5.2％
エコモード3	通常より約33.3％削減	31.9kWh	8.1％

※上記消費電力はカラーバー表示時
※算出方法は、省エネ法テレビジョン受信機の基準に基づき算出（下記式）。
年間消費電力量(kWh)={(P0-(PA/4))×1642.5+PS×7117.5}/1000

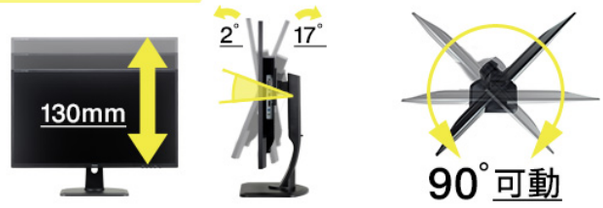
■年間CO2排出量

	年間CO2排出量	削減率
通常モード	19.3kg	–
エコモード1	18.6kg	3.6％
エコモード2	18.2kg	5.7％
エコモード3	17.7kg	8.3％

※算出方法は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき算出（下記式）。
年間CO2排出量(kg)=0.555×年間消費電力量(kWh)

スマートデザイン　6つの特徴

多機能スタンド



「最大130mmの高さ調節」と「最大19°のチルト調節」が可能のため、見やすい高さと角度に調節可能です。適度な高さ・角度に調節することで、疲労の度合いや作業効率が大きく変わってきます。

画面の向きを90°(左右各45°)動かせるスウィーベルで、会議室のプレゼンテーションやミーティングの端末用として最適です。

ダイレクト切替ボタン

製品正面にタッチパネル式ボタンを採用。
i-StyleColor切替ボタンの他に、入力切替、スピーカー音量調節がダイレクトボタンで簡単に調節可能です。

スマートデザイン

27型サイズでIPSパネルを採用。
5K(5120×2880)解像度対応で高精細表現が可能です。電源を内蔵し、スピーカーを搭載して重さ8.2kgのワイドモデル。

スピーカー搭載

2.0W×2のスピーカーを搭載。別途スピーカーを購入する必要はなく、買ってすぐに映画や音楽などのサウンドを楽しめます。

ケーブルホール

電源・DisplayPort・HDMIなど全てのコードを背面でまとめ、コードが散らばることを防いですっきりとした作業環境が整います。

ドットバイドット、アスペクト比固定拡大モード搭載

入力された映像ソースのアスペクト比が異なる場合に画面縦横比を保ったまま拡大表示することが可能です。

「Full」	拡大表示します
「Aspect」	入力信号の画面縦横比を保ったまま拡大表示します
「ドットバイドット」	1：1の等倍表示をします

※アスペクト比は4：3、5：4に対応。

ACR機能で 80,000,000：1 のハイコントラストを実現

本製品にはAdvanced Contrast Ratio機能でパネルスペック値【1200：1】のコントラスト比を
【80,000,000：1】にまで改善し、メリハリのある映像表示が可能。
（※ECOモードがオンの時は機能しません）

オーバードライブ回路機能搭載

本製品には、応答速度を改善する3段階のオーバードライブ回路を搭載し、最大4msまで応答速度を改善することが可能。動画表示時に残像感が少なく、鮮やかな映像表示でクオリティの高い動画表現が可能です。

Over Drive機能 ON

Over Drive機能 OFF

※画像はイメージです。

オプション　昇降スタンドモデル専用miniPC取付VESA穴ブラケット

iiyama昇降スタンドモデル専用miniPC取付VESA穴ブラケットPCを背中に背負わせることで、スペースの有効活用が可能！一般事務やサイネージ用途など多様なシーンで活用可能。

詳しくはこちら →

対応信号タイミング

ビデオモード	水平周波数	垂直周波数	ドットクロック	※注釈
640×480	31.469kHz	59.940Hz	25.175MHz	-
	37.500kHz	75.000Hz	31.500MHz	-
800×600	37.879kHz	60.317Hz	40.000MHz	-
	46.875kHz	75.000Hz	49.500MHz	-
1024×768	48.363kHz	60.004Hz	65.000MHz	-
	60.023kHz	75.029Hz	78.750MHz	-
1280×1024	63.981kHz	60.020Hz	108.000MHz	-
	79.976kHz	75.025Hz	135.000MHz	-
1920×1080	66.590kHz	59.930Hz	138.500MHz	-
3840×2160	133.313kHz	59.997Hz	533.250MHz	-
5120×2880	176.460kHz	59.960Hz	967.000MHz	※1
1920×2160	135.000kHz	60.000Hz	297.000MHz	※2

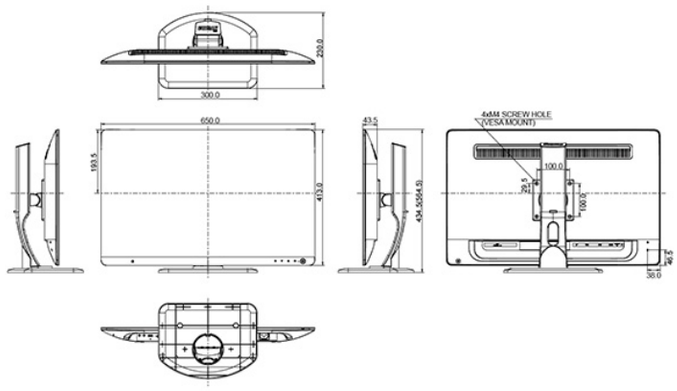
※1 DisplayPort入力のみ
※2 PbPモードで使用することをお勧めします。

各機能や外形寸法図

※製品写真はイメージです。実際の外観と色合いは異なる場合があります。

■同梱ケーブル
DisplayPortケーブル（1.8m）、HDMIケーブル（1.5m）が同梱しておりますので、届いて即接続可能です。

■外形寸法図



外形寸法図のPDFをダウンロードする（643KB）

※PDFファイルをご覧いただくには、Adobe社のAdobe Acrobat Readerが必要になります。Adobe社ウェブサイトから最新のAdobe Acrobat Reader(無料)をダウンロードし、インストールしてください。

Get Adobe Acrobat Reader

環境に優しいディスプレイ

グリーンマーク　PCリサイクル　VCCI-B　PSE　CE

TUV-Bauart　国際エネルギースタープログラム　エコノミーモード　3年間保証

▲このページの先頭に戻る

CONTENTS

iiyama製品メディア掲載記事一覧

各種webメディアに掲載された、iiyamaディスプレイに関する記事一覧ページはコチラから▶

テレワークの生産性UP！

テレワーク時に感じているそのお悩み、iiyamaディスプレイが解決します！詳細はコチラから▶

液晶デジタルサイネージ

iiyama製デジタルサイネージの特長がよく分かるスペシャルサイトはコチラから▶

Copyright (c) MouseComputer CO.,LTD. All Rights Reserved.